



Webhook通知設定マニュアル

最終更新日：2024年11月1日
セーフイー株式会社

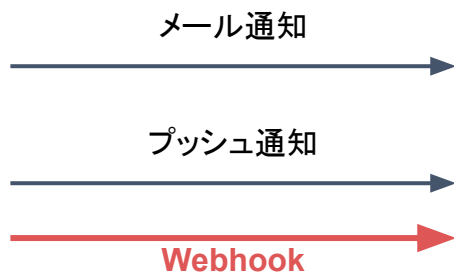


目次

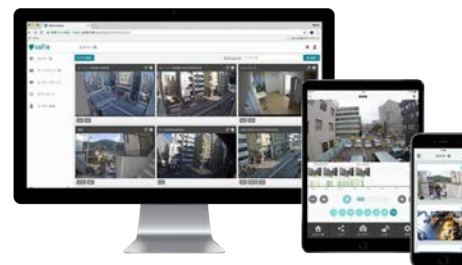
1	Webhook通知の概要	機能概要	...	3
2	通知されるイベントの種類	イベントの種類	...	4
		受信方法		
3	画面設定方法	新規追加	...	5
		削除	...	8
		設定不可	...	9
4	データフォーマット	データフォーマット	...	10
5	その他	トラブルシューティング	...	11
		通知の確認方法		

【機能概要】

Webhookは、特定のイベントが発生した際に、自動的に外部のシステムに通知を送る仕組みです。当サービスでは、特定のイベントが発生したときに、設定されたエンドポイントに対してJSON形式のデータを送信します。これにより、手動操作を必要とせずリアルタイムで外部システムに情報を伝えることが可能です。



従来のメール通知・プッシュ通知に加え、Webhookの活用により他のアプリケーションへの通知が可能になります！



【イベントの種類】

Webhookは、下記二つのイベントが発生した際に自動的に送信することが可能です。

※今後、他のイベントにも対応予定です。

イベント名	イベントタイプ	イベント概要	対応デバイス
人検知イベント	people_detection	人検知機能設定をONにしている場合に発生します。	人検知機能をご利用になれるデバイス。
外部イベント	custom_event	Safie Developersをご利用のデバイスでカスタムイベントを追加した場合に発生します。	Safie Developersをご利用の方でかつEvent v2機能をご利用できるデバイス。

【Webhook通知の受信方法】

Webhookを受け取るためには、受信するサーバーやシステムがHTTPS POSTリクエストを受け付ける必要があります。

エンドポイントはセキュアなHTTPSであることが必須です。HTTPでは設定できません。

また、サービスから送信されるデータはUTF-8エンコードのJSON形式で、リクエストを処理できる準備が必要です。

設定したエンドポイントに対して送信されるデータを適切に処理するシステムを用意してください。

【設定方法】

Webhookを利用するためには、まずWebhook通知を受け取るエンドポイント（URL）を設定する必要があります。エンドポイントは、通知を受け取る外部のサーバーのURLです。設定はViewer内のデバイス設定画面で行います。



The screenshot shows the 'デバイス設定' (Device Settings) modal window. The 'Webhook設定' (Webhook Settings) option is selected in the left sidebar. The main content area displays instructions for setting up Webhook connections and a table of existing connections.

Webhook連携を設定できます。
イベントがタイムラインに立った際にWebhookを送信します。

Webhook連携先 3/6件 [追加](#)

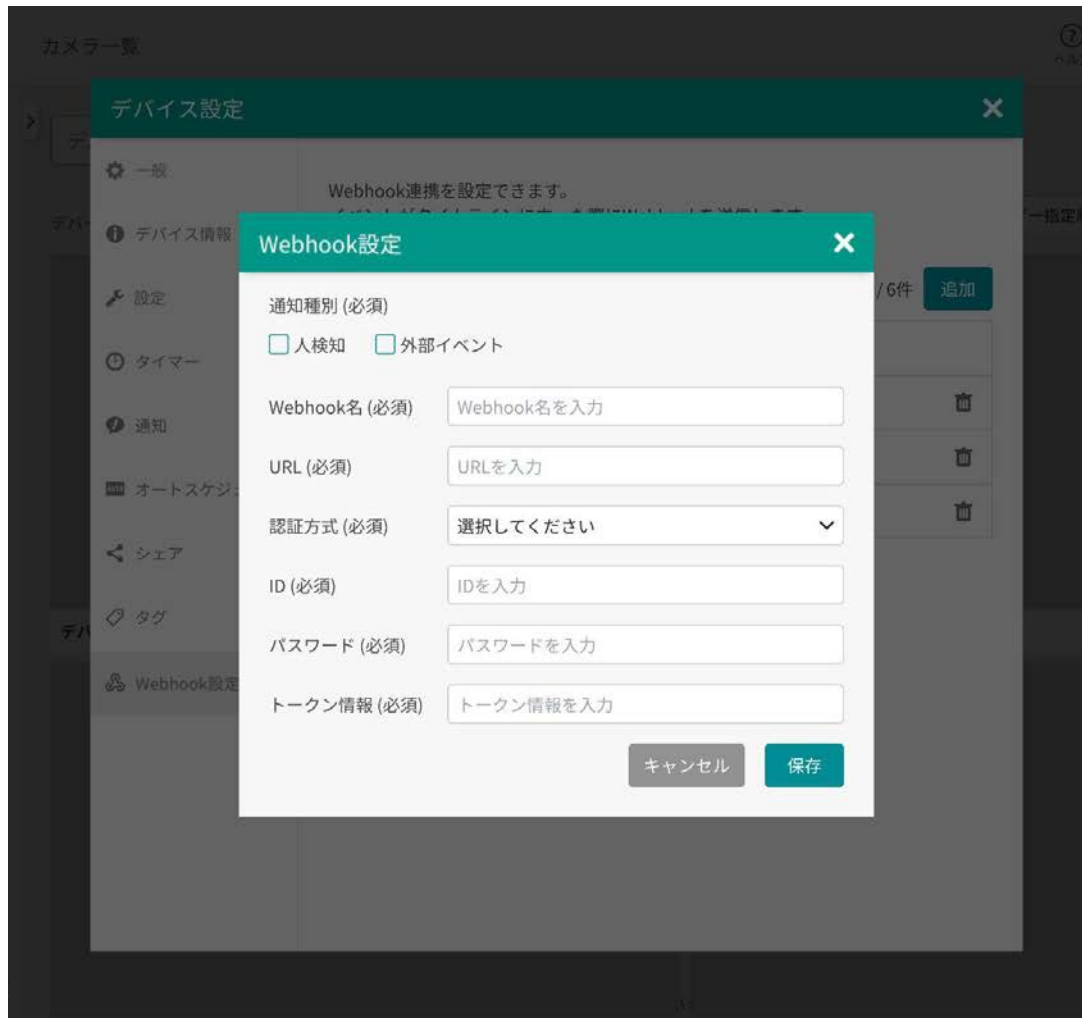
Webhook名	通知種別	URL	
webhook名A	人検知	URL_A	
webhook名B	人検知 / 外部イベント	URL_B	
webhook名C	外部イベント	URL_C	

**【新規設定方法】**

Webhook送信先を新規追加したい場合の操作方法をご説明します。

デバイス設定内の「Webhook設定メニュー」を選択し、「追加」を押します。

「Webhook設定メニュー」を選択しても「追加」が表示されない場合は、Webhook設定はできないデバイスとなります。

**【新規設定方法】**

各項目に送信先の情報を入力してください。

1. 通知種別

「人検知イベント」、「外部イベント」に対応しています。選択したイベントが発生した際にWebhookを送信します。複数選択可能です。

2. Webhook名

ご自身で管理するための名称です。わかりやすい名称を入力してください。

3. URL

送信先URLを入力してください。HTTPSが必須になります。HTTPでは送信設定できません。

4. 認証方式

下記三つの方式から選択してください。選択した方式によって必要な認証情報を入力してください。

- A. 認証なし (推奨されません)
- B. Basic認証：ユーザー名とパスワードを使用
- C. Bearer認証：トークンベースの認証方式

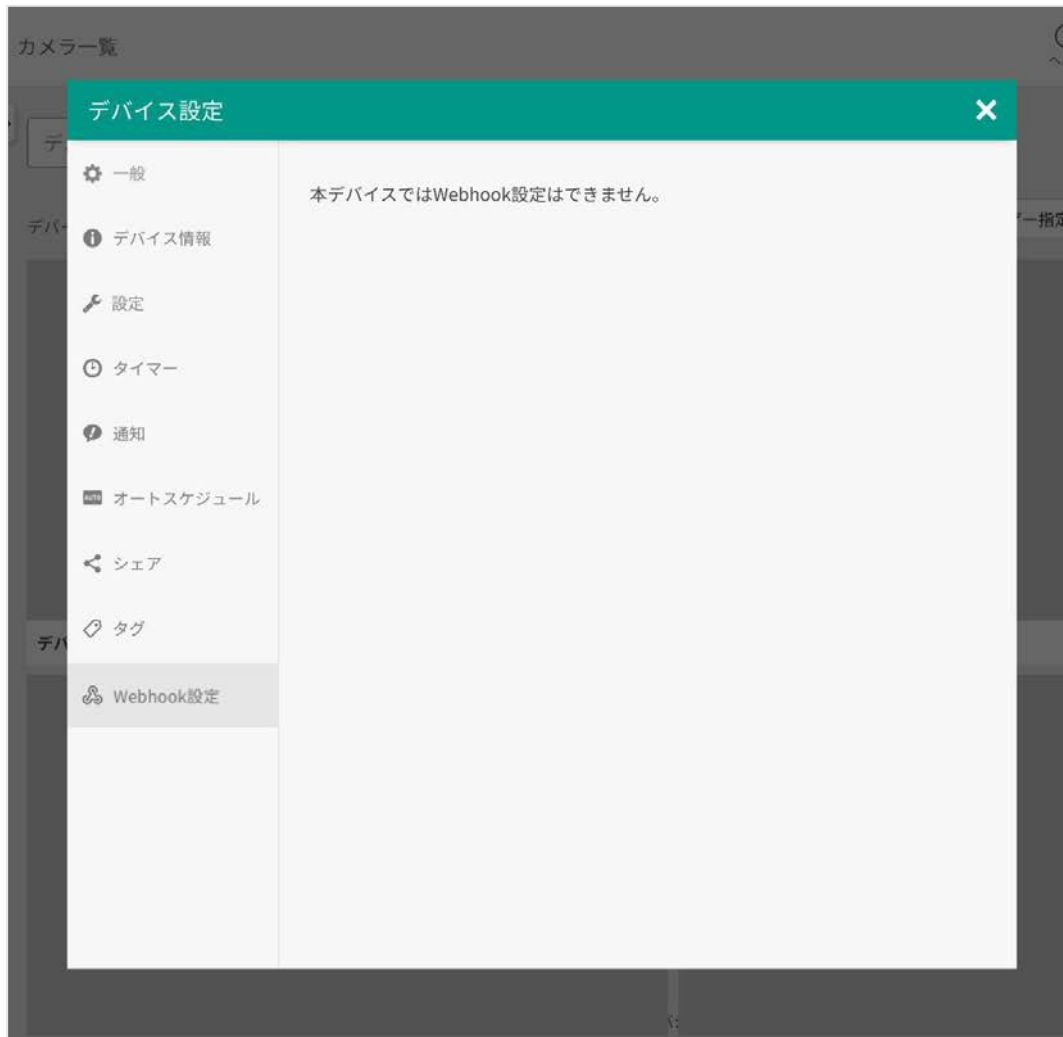
**【設定項目削除】**

すでに設定したWebhook設定を削除したい場合の操作方法をご説明します。

削除したい送信先のゴミ箱アイコンをクリックします。

確認ダイアログが表示されますので、[OK]を選択してください。

削除した設定項目を元に戻すことはできません。誤って削除してしまった場合は新規設定をやり直してください。

**【Webhook設定不可】**

左図の画面が表示されている場合はWebhook通知設定はできないデバイスとなります。

Webhook設定できるデバイスは下記条件どちらかを満たしているデバイスとなります。

- ・ 人検知機能が利用できる
- ・ Safie DevelopersのEvent v2 APIを利用できる

【データフォーマット】

Webhookで送信されるデータは、JSON形式で定義されています。
ペイロードには、下記の通りイベントに関する情報が含まれています。

項目	内容	形式	サンプル例
device_serial	シリアル（カメラ固有のシリアルNo）	text/plain	"device_serial":"AB3456789012"
device_name	デバイス名（利用者が設定した任意のカメラ名称）	text/plain	"device_name": "大崎店入り口カメラ 1"
device_id	デバイスID（カメラ固有のユニークID）	text/plain	"device_id": "3uSuvCmdvc4VQZzxAaAa"
device_tags	イベントが発生したデバイスに設定されているタグ情報	text/plain	"device_tags":["Tag1","Tag2"]
viewer_url	ストリーミング画面のURL（検知した際の映像を閲覧可能）	text/plain	"viewer_url":"https://safie.link/app/streaming/{device_id}?timestamp={unixtime}"
event_type	発生したイベントの種別	text/plain	"event_type":"custom_event"
event_action_type	発生したイベントの発生種別	text/plain	"event_action_type":"create"
event_date	イベント発生日時	text/plain	"event_date":"2024-01-01T13:01:01"
event_name	外部イベントにて定義されたイベント名称	text/plain	"event_name":"イベント名称"
event_id	外部イベントにて定義されたイベントID	text/plain	"event_id":"1111"

【トラブルシューティング】

Webhook通知が届かない場合、いくつかの原因が考えられます。主な原因は次の通りです。

- エンドポイントが正しく設定されていない
- エンドポイントがダウンしている
- 認証情報が間違っている

これらの問題に対処するためには、まずエンドポイントの動作確認や認証情報の再確認を行ってください。

【通知の確認方法】

Webhook通知が正常に送信されるかどうかは、受け取りたいイベントをデバイス上に発生させて確認を実施してください。Webhook単独でのテスト送信機能はありません。

- 人検知イベント
人検知機能をONにした状態で映像内に人が映り込むことによりイベントを発生させることが可能です。
- 外部イベント
Safie Developersをご契約の上、Event v2 APIを利用しカスタムイベントを追加することで外部イベントを発生させることができます。

memory

think

listen

see

speak

映像から未来をつくる

「賢くなるカメラ」が人々の第三の目となり
生き方・働き方を豊かにする情報を提供

気象

交通状況

店舗データ

混雑状況

顔認証

顧客導線